

当案内および過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

- [13441] ブリーバラセタム

受託開始日

- 2024年9月2日(月)



ブリーバラセタム

ブリーバラセタムは2024年6月に薬事承認された新規抗てんかん薬であり、てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）に対する治療薬です。

本剤は、レベチラセタムと同様に脳内のシナプス小胞蛋白質2A (SV2A) に結合してグルタミン酸の放出を抑制するといった作用機序を有する薬剤ですが、レベチラセタムと比較してSV2Aに対する親和性が10～30倍高いことから高い治療効果が期待されます。

本剤は、肝機能障害のある患者で血中濃度が増加すること、CYP誘導作用を有するカルバマゼピンなど他の抗てんかん薬との併用により代謝が促進されることなどから、効果的な治療のためには、投薬後の血中濃度を測定し投薬量を調整することが有用となります。

検査要項

項目コード	13441
検査項目名	ブリーバラセタム
検体量	血清 0.3mL [容器番号：03番→02番] ^{*1} または EDTA血漿 0.3mL [容器番号：14番→02番]
保存方法	冷蔵
検査方法	LC-MS/MS法
有効治療濃度	(設定せず) $\mu\text{g/mL}$
所要日数	3～5日
検査実施料	470点 ^{*2} (「B001」特定疾患治療管理料「2」特定薬剤治療管理料「イ」特定薬剤治療管理料1)
主な商品名	ブリイピアクト
報告下限	0.10 $\mu\text{g/mL}$ 未満
報告上限	9,990,000 $\mu\text{g/mL}$ 以上
報告桁数	小数2位、有効3桁
備考	<p>*1：検体採取方法について</p> <ul style="list-style-type: none">・血清の場合：分離剤入り採血管は使用しないでください。測定値が分離剤の影響を受ける場合があります。・採血後、血液凝固を確認し、速やかに血清を遠心分離し、血清成分のみを提出用容器（容器番号02番）に移し、冷蔵にてご提出ください。・EDTA血漿の場合：EDTA-2Na採血管（容器番号14番）にて採血し、転倒混和した後、速やかに遠心分離し、血漿成分のみを提出用容器（容器番号02番）に移し、冷蔵にてご提出ください。 <p>*2：てんかん患者であって抗てんかん剤を投与しているものに対して投与薬剤の血中濃度を測定し、その結果に基づき当該薬剤の投与量を精密に管理した場合、月1回に限り算定できます。</p>

参考文献

Moseley BD. et al. : Epilepsy Res 127: 179-185, 2016.